



## コロナウイルスに便乗した悪質商法にご注意!!

新型コロナウイルスの感染症拡大に便乗した悪質商法に関する相談が、全国の消費生活センターなどに寄せられています。今回はその手口を紹介します。

### 不審電話

市役所〇〇課の〇〇です。高齢者には特別給付金が支給されますので、振込口座を教えてください。



母さん、俺だけど元気？ コロナ大丈夫？

俺、今月コロナの影響で仕事が減って、家賃を払えなくて、上司にお金を借りたんだけど、上司も生活が厳しいみたい。代わりに上司にお金を返して欲しいんだけど、頼めるかな？

### その他にも

- 大手製薬会社から新型コロナウイルス治療薬の書類が届いた後、社員を名乗る人から社債購入代金の支払いを求められた
- マスクを送るので家族構成を教えてくださいと言われた
- 行政からの委託で水道の消毒に行くと言われた など



- 不審な電話はすぐに切り、家族や消費生活センターに相談しましょう。
- 行政機関をかたる電話には応じないようにしましょう。
- 息子を名乗る電話でも、お金の話が出たらいったん電話を切って誰かに相談しましょう。電話をかけ直す場合は、自分が知っている番号にかけ直しましょう。

### 不審メール・SNS

- 携帯電話会社名で「携帯電話会社を通して助成金が支給されます」というメールが届いた
- 「50枚入りマスク2箱 8,000円を発送しました。身に覚えのない人は連絡してください」というメールが届いた

不審なメールは削除して無視しましょう。



添付ファイルを開けたりURL(リンク)をクリックしたりすると、個人情報流出する可能性があります。

### 訪問・セールス

- 「〇〇が値上がりする」と訪問販売で出資を求められた
- 保健所の依頼で来たという業者に、外国製の「新型コロナウイルス抗体検査キット」を特別に10万円で販売すると持ち掛けられた



訪問者には、感染症予防のためにも玄関を開けずに断りましょう。

### 送り付け

- 注文していないマスクが届いた



宛名に間違いがなく、家族がした注文でもプレゼントでもない場合、代金を支払う必要はありません。14日間保管後は自由に処分できます。未開封の場合は、受け取りを拒否できます。

※インターネット通販で、販売業者が発送業務を委託している(注文した業者以外の名前で商品が送られてきた)場合は、販売業者へ確認してください。

市の職員や総務省・厚生労働省などの政府の職員をかたる手口も増えています。

絶対に

教えない! ★暗証番号

渡さない!

- ★キャッシュカード
- ★通帳
- ★マイナンバーカード

市や政府の職員・金融機関職員などが、次のことを求めることはありません

- × 現金自動預払機(ATM)の操作
- × 給付金などの受給のための手数料の振り込み
- × メールを送り、URLをクリックしての申請手続き

不審な電話やメール・訪問があったら、消費生活センターに相談を!